

- **1966年8月8日 (株)コンピュータ アプリケーションズを設立**
- **日本初の独立系ソフトウェア企業 誕生**
- **小学館からの支援**
 - 資本金1,800万円（800万円を小学館が出資）
 - NBC時代に小学館へコンピュータの営業
 - その時の縁で、小学館オーナーから強い信頼を得る
 - 小学館も、出版と情報産業の融合を構想していた時代



設立時 34名

CACの創業理念（三原則）

- 独立・中立
- ユーザー指向
- 成果物責任



本の街、神保町



当時の小学館ビル

1966年と言えばビートルズ来日





小学館ビルの9Fオフィス風景

デスクの上は書類と灰皿でしたね・・・



● 新生 シーエーシー誕生 1994年7月 3社合併

- コンピュータ アプリケーションズ (CAC)
- 日本システムサービス (SSK)
- システムユティリティ (SUC)

● システム運用事業の変革

- 1996年9月 メソドロジーを導入
- 分散型システムの総合的運用管理サービス事業に着手

● アウトソーシング事業の本格化

- 日本企業のアウトソーシング化が加速。拡大期に入る
- CACの分散型システムのアウトソーシング事業の成長期
- その後、ITから更に業務のアウトソーシングへと拡大 (BPO)

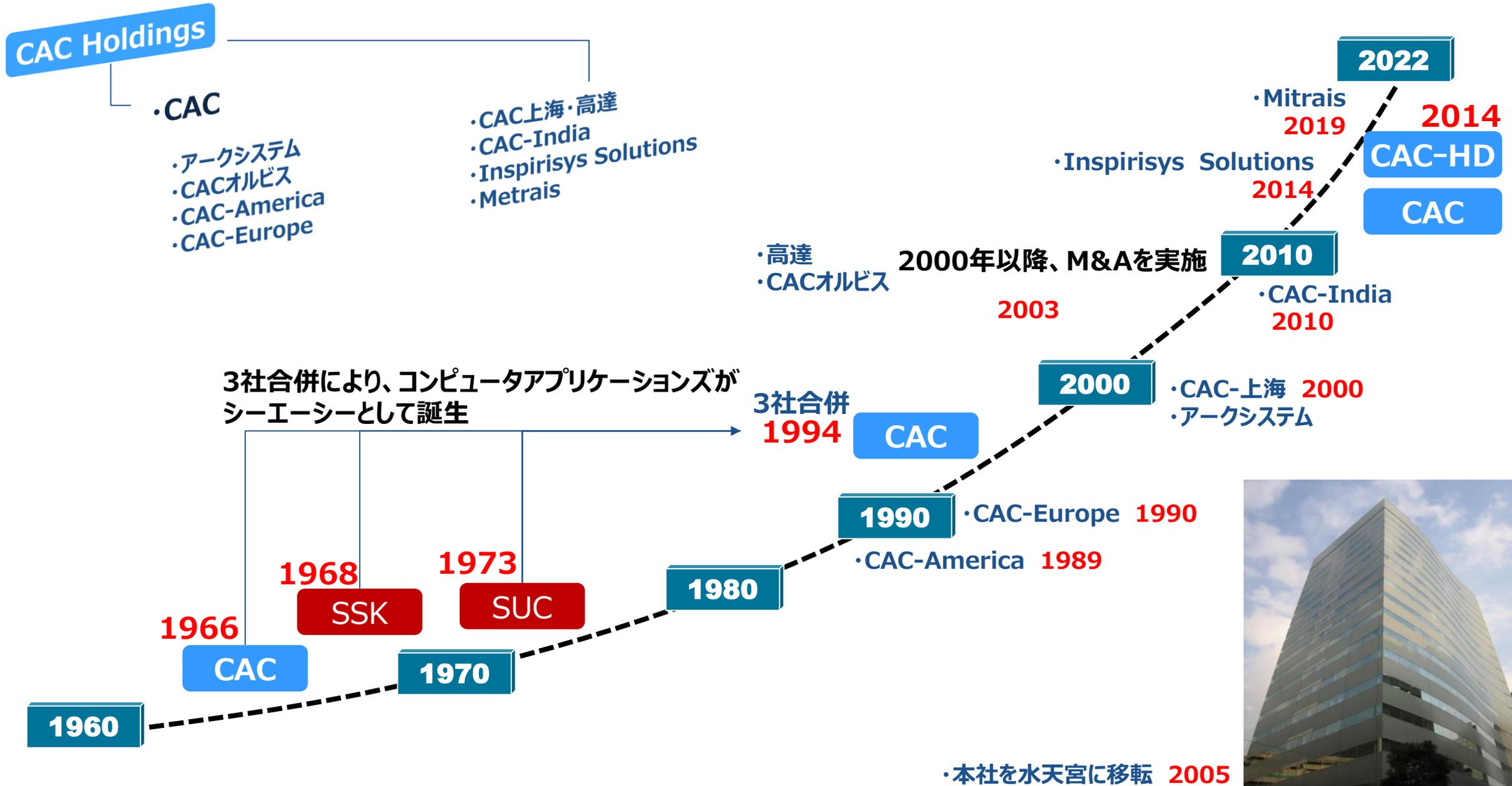




1999年 7月 東証 店頭公開

2000年10月 東証 一部上場

2014年 4月 ホールディングス化





創業者：大久保茂



1992年 2代目社長：浜本優



1996年 3代目社長：光山治雄



2004年 4代目社長：島田俊夫



2011年 5代目社長：酒匂明彦



2018年
6代目社長：西森良太